

## 人権教育及び人権啓発推進第4次春日市実施計画(案)に係るパブリック・コメントの実施結果

「人権教育及び人権啓発推進第4次春日市実施計画(案)」に対するパブリック・コメントの実施結果を公表します。

パブリック・コメントについて、ご意見をいただきありがとうございました。今後も市政へのご理解とご協力をお願いします。

【意見の提出期間】：平成31年2月8日～2月22日

【意見の提出者数】：5人

【意見の項目数】：9件

【意見の提出方法】：窓口提出：5件

### ◎プランに反映させた意見

番号	意見の概要	市の考え
1	2 体系別施策の(2)教育の一段目後半に「・・知的理解の深化と・・」記載されているが、「深化を」「知的理解を深める」と表記してはどうか。深化には深刻になると意味もあるようなので。	ご意見をいただいた内容に基づき、表記を修正しました。
2	(3)子どもの人権に関する問題の中に、施策として、中学生の「デートDV」についての項目も加えてほしい。 中学校で行われた「デートDV」に関する授業を見学したり、参加した中で、中学生の時期に男女間の対等でステキな関係を作るのに、色々な暴力は許されないということを知っているか、知らないかは、今後の人生に大きな違いがあると感じました。	ご意見をいただいた内容に基づき、施策内容、具体的施策をそれぞれ追加しました。
3	外国人の人権に関する問題の推進項目①国際理解教育の推進について、「国際理解教育」を「多文化共生」へ変えてほしい。 国籍、民族、文化にかかわらず、春日市に住んでいる市民として共生するという点から。 また、2006年総務省から「多文化共生社会の推進」と出されているので、もう国際理解のためではなく、多文化共生のためととらえた方がいいと思います。 今後、ますます外国ルーツの方々が増えてくると思うし、“生活者”として春日市に住んでいると考えます。	ご意見をいただいた内容に基づき施策内容の表記を修正しました。
4	外国人の人権に関する課題にヘイトスピーチを入れてほしい	ご意見をいただいた内容に基づき、項目を追加しました。
5	(7)刑を終えて出所した人に関する課題と施策の方向の中の、「～支援の方策を研究します。」の部分「～支援の方策を研究し、具体的に推進していきます。」というように文言の訂正をしてはどうか。	ご意見をいただいた内容に基づき、表記を修正しました。
6	(7)刑を終えて出所した人に関する問題の中に、施策として、 ②啓発の充実 【施策内容】“社会を明るくする運動”強調月間及び「再犯防止啓発月間」(7月)での啓発の充実 【具体的施策】推進組織である保護司会と連携し、広く市民および各種団体に、犯罪・非行再犯の防止を啓発します。 という項目を追加してほしい。	ご意見をいただいた内容に基づき、施策内容、具体的施策をそれぞれ追加しました。

◎施策を進める上で参考にする意見

番号	意見の概要	市の考え
7	13ページの「男女共同参画の推進」の〇の二番目にある「男女共同参画ネットワーク春日などの市民団体との協働を図り、・・・」という表記と、21ページの②の「男女共同参画ネットワーク春日との協力・支援及び地域組織・団体に対して・・・働きかけを行います。」の表記の違いに意味があるのか。	13ページについては、平成30年度までの取組の内容を記載したものであり、21ページについては、平成31年度からの取組について記載したものであるため、今後推進していく施策として表現を変更しています。
8	(2) 女性の人権に関する問題の③女性に対する暴力の根絶について、DVは女性から男性へのケースもあります。女性の人権の中にあるものではないと思います。	法務省で定めている主な人権問題17項目にある女性の人権の中で、女性に対する暴力の根絶に関する取り組みが取り上げられているため、第4次実施計画ではそれに基づいて施策を設定しています。今後新たな取組等が定められたときには、次期計画策定の際に反映させるようにします。
9	(8) その他さまざまな人権の中に、東日本大震災の放射線汚染に起因する人権侵害だけが記載されているが、近年全国各地で大規模災害による避難所や仮設住宅での人間関係で人権問題が発生しているのではないかと推測される。東日本大震災だけに特化すべきではないと思う。	法務省で定めている主な人権問題17項目で「東日本大震災に起因する人権問題」という項目があり、第4次実施計画ではそれに基づいて項目を設定しています。今後新たな取組等が定められたときには、次期計画策定の際に反映させるようにします。